

故郷（ふるさと）野付の自然 3 2

花粉症が心配ですね。



春の陽気で一気に開いたネコヤナギの雄花に、日本最小の鳥の一つ、ヒガラが集まっていました。花粉にまみれて花の間を行きかう様子はまるで大きなハチのようですが、実際も受粉の役割を果たしているかもしれませんね。

何を求めているのかなと思ってよく観察していると、ネコヤナギの花芽についている小さな小さな虫を、ピンセットのようなヒガラのクチバシで獲ってが分かりました。

それにしても、体中を花粉まみれにしているヒガラの様子は、見ているこちらにも鼻がむず痒くなりそうです。どうも、鳥には花粉症はなさそうですね。

